令和4年度 就学援助費受給申請書(兼承諾書・委任状)

※下記の【承諾・委任】の内容を確認し提出してください。

伊平屋村教育委員会教育長 宛

宛就学援助を受けたいので、下記のとおり申請します。 【承諾·委任】 ※個人情報は、下記の目的以外で利用することはありません。

- 支給された援助金については、その目的の範囲にのみ使用します。
- 2 就学援助の認定及び支給事務に際し必要な場合には、この申請書に記載した全員の以下の状況を、教育長が利用す ることに承諾します。また、このことについて、申請書に記載した同一世帯員の承諾を得ています。
- (1)伊平屋村が有する住民基本台帳の情報
- (2)伊平屋村が有する所得及び課税の情報
- (3)伊平屋村が有する生活保護の受給に関する情報
- 3 転出入による就学援助の支給状況の確認のため、必要に応じて他市町村と支給情報の受け渡しをすることに承諾しま す。 4 学校給食費等の受領等を学校長に委任します。
- 5 学校徴収金に未納がある場合には、援助金の一部または全部の受領を学校長へ委任します。

【再審査及び認定取消】認定となった後に、住民票上に異動があった場合は、現状を確認し認定を取り消すことがありま す。

	※太祥のみ	記入してくたさい。					
	住所	伊平屋村			電話番号		
	請者署名 呆護者名)	□【承諾・委任】の『	内容を理解したのでほ	申請 <i>いた</i> し	<i>,</i> ます。 ← <i>☑</i> ?	を入れてくださし	, \ _0
	続柄	氏名	生年月日		学校名•学年)	同居	病気療養有無
						同·別	有・無
						同·別	有・無
家						同·別	有・無
家族の						同·別	有・無
の 状						同·別	有・無
況						同·別	有・無
						同·別	有・無
						同·別	有・無
						同 • 別	有・無
	家族状況の	D変動 具体的に記入してくだ。	<u>さい。)</u>				
		己号に〇印をし、記入し					
		親が別居又は不在の場 離婚			育費の仕送り	m)	□ <i>†</i> >\
	(3)養 ⁻ (育費は主に誰がみてい)	□ 死亡	(4)家	ある (月 族が病気療養中 書の添付	円) 中の場合	□ ない
		宅の形態 持家 □ 賃貸(村営任	主宅等) 口 その他(親戚など	家賃の支払いか	がない場合)	

※保護者名義の通帳又はキャッシュカードの写し

振	金融機関名		銀行 ・ 信金 ・	農協	支店名	支店 • 出張所
込 先	口座番号	普通預金			ロ座名義 (カタカナ)	

(認定調書)

1 就学援助を必要と認める	者について	学校の意見	見(該当する番	号を〇印で囲んでください。 <u>)</u>	
<u> 該当する事由</u>					
(1)保護者の	職業が不安 定	をで、生活状	態が悪いと認め	められる者。	
			が滞りがちであ		
		•		うる。 自由している者。	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		• • • • • • • • •		自由している台。	
(4)経済的な理			いる。		
(5)その他のヨ	里由(具体的	(こ)			
上記の者を就学援助を必要とす	する児童・生作	徒として報告	します。		
	令和	年	月	目	
伊平屋村教育委員会	殿				
伊干座刊叙目安貝云	灰		₩1∓ =		
			学校長		(FI)
<u>2 民生委員の所見</u>					
				п д	
民生委員 住所:伊平屋村字				氏名	(FI)
3 教育委員会の却下(事由)					
<u> </u>					
上記の者を(要保護・準導	要保護) 児	童・牛徒と	.で認定 L.ま	す。 しません。	
	×	J= - /cco			
				令和 年 月 日	
学校長	殿	,			
1 1/12	#X	•			
				伊平屋村教育委員会	(FI)

受付日	受付者	受付場所	区分	★入学準備金対象者	認定開始月	
/		学校 · 教育委員会	要・潤	有・無	月	

★入学準備金対象者:平成28年4月2日~平成29年4月1日生まれ

教	申請	口座	生保	住基	筆頭者	所得
教委用						

